

JAとりで総合医療センター

Topics for Residents -1-

2018年国際農村医学会・学術集会(20th International Congress on Rural Health)が、JAとりで総合医療センター院長 新谷周三先生を大会長として東京で開催されることが決定。

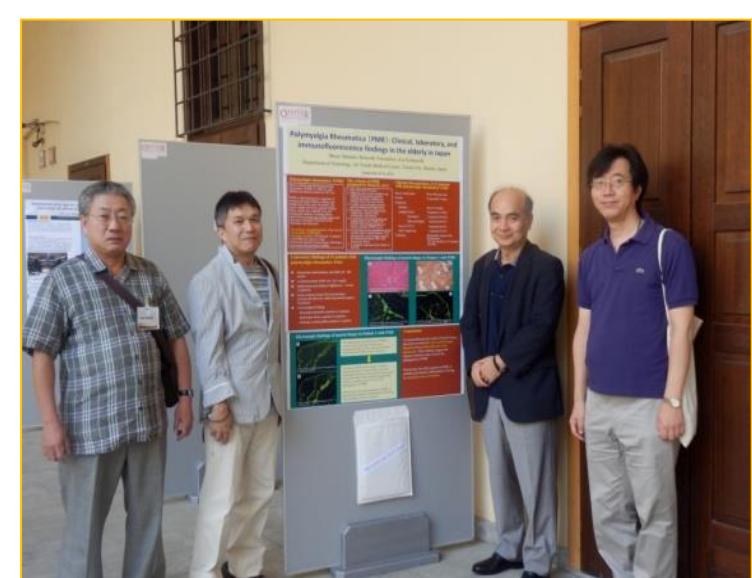
去る9月8日からイタリアのロディ市で開催された第19回国際農村医学会・学術集会の理事会において、第20回大会を新谷周三大会長の下、2018年10月に東京(お台場)で開催することが正式に決定した。この学術集会は日本農村医学会学術総会とジョイントで行われる予定で、国際学会部門は当院が中心となって運営することになります。

一般的に国際学会を主催する機会はまず無く、決して大きな学会ではありませんが、学会運営を任せることは当院がこれまで本学会に貢献してきたことの証で、非常に光栄なことであり、職員一丸となって学会を成功させたいと思っています。



皆さん当院採用の初期研修医になった場合、2018年は2年生として働いています。その時は病院守護部隊となるかもしれません、病院スタッフとして学会運営に関わり、運が良ければ発表の機会に恵まれるかもしれません。

ぜひ、国際学会の雰囲気を若いうちに味わってみませんか？
そのためにも、先ずは当院で一緒に働きましょう。



今年のイタリアでの学会は当院から4名が発表しました(国内最多)。
右の写真は発表用ポスターの前での記念写真(左から新谷病院長、富満、染川副院長、鈴木整形外科部長)と2018年学会用ポスター写真(右上)です。

文責:富満弘之